

10月13日（金）「PTA施設見学会」報告（PTA生活委員長）

小中学部、合わせて25名の保護者の方にご参加いただき、「NPO 法人HOME」へ施設見学に行きました。職員の方に施設の説明をしていただきながら、充実した見学会になりました。



〈参加者の声〉

- 施設の方にとっても丁寧に説明していただき、わかりやすく勉強になりました。
- NPO法人HOMEの高橋さんの説明がとっても丁寧で勉強になりました。APT、LAT、WLSの雰囲気も落ち着いて就労ができそうで、とても良かったと思います。今度、でんえんマルシェにパンやしいたけを買いに行きたいと思います。
- 施設や利用者さん第一で、信念も、未来へ向けてより良くしていこうといういろいろなことに挑戦しているようなとても良い施設で、行けて良かったと思います。
- 施設の方の説明はとても分かりやすく好感が持てました。HOMEという施設の3カ所を回らせていただきましたが、その子その子の一人一人の能力に応じてできることを見つけてくださる姿勢がとても良かったです。一日一日で、作業内容が違ったり、一人一人プログラムを作っているいろんなことにチャレンジ体験が行えたりする場所もありました。少し勉強を深めて、自分の子にも何ができるのか、何が合っているのかを探していけたらと思います。
- 利用している方の生活レベルや理解力、自立度の高さを感じ、我が子には難しいな、と感じましたが、障害者雇用に関して、よく考えて運営されていて、地元にもこのような施設があることは親として大変ありがたく、もっともっと増えて欲しいと思いました。
- 4カ所を回り、説明を受けましたが、とても丁寧に説明をしてくださいました。特にしいたけ栽培の話が印象に残りました。最後にはパンの試食やたくさんのお土産までいただきました。どれもおいしかったです。しいたけは大きくて肉厚のものをたくさん入れてくださっていて家族も驚いていました。
- 以前から見学したいと思っていた施設だったので楽しみにしていました。実際、見学してみても自分の子どもからするとレベルが高かったですが、それぞれの利用者のできることを引き出してくれる姿勢には頭が下がる思いです。

- 邑楽町は地元ですが、3つも施設があることを知りませんでした。どこもきれいで、開放感がありました。利用者の方々も黙々と作業に集中されており、働きやすい環境なのかなと思いました。水耕栽培のレタスや肉付きの良いしいたけは、でんえんマルシェで販売しているということで、作る喜び、売る喜び、お客さんに自分たちが作ったものを認めてもらう喜びを経験できる、とても魅力的な施設見学でした。しいたけのファンになりました。見た目もかわいいし食べごたえも良かったです。
- 高橋理事長からのお話の中で、令和6年度から大きく障害者の就労の法整備が変わることを知ることができました。今まで週20時間のところ週10時間で採用してもらえることで、企業側も今までよりピンポイントでの仕事内容で雇用することができるため、双方にとってもメリットがあると思いました。高橋理事長がその人に合った仕事を1からつくりたいとおっしゃっていて、とても感心いたしました。
- 3つの施設の違いや内容について詳しく説明していただきました。パンの製造、販売、しいたけ栽培、カフェとチャレンジされていることと、通所している一人ひとりにあった働き方を考えていることに希望が持てました。障害者雇用についても法制度が変わることなど教えていただき、大変勉強になりました。
- 今回たくさん施設を見学することができて良かったです。施設に入ることがゴールではなく、その先のこともすごく考えている、可能性を広げることができる施設だということが、施設の方の説明を聞いて実際に施設を見て、感じることができました。とても勉強になった施設見学でした。
- 就労移行支援、支援B型、A型の施設を見学するのは初めてでしたが、とても分かりやすく説明いただきました。施設内はとてもきれいで利用者の能力に合わせた作業や社会に出る為の支援にすごく力を入れていてとてもいい施設だなと感じました。
- 施設見学大変お世話になりました。とても沢山のことを勉強させていただきました。水耕栽培でしいたけを作られ、働いている方がよりやりやすいように、工夫も多く、また、これからオープンされるカフェやでんえんマルシェでのパン販売、幅広いジャンルの施設があり、代表の方からどなたにも分かるよう説明していただき、好印象でした。今後の就職活動に役立てて参りたいと思います。